

平成 27 年度社会福祉法人三島市社会福祉協議会事業報告書

社会福祉法人三島市社会福祉協議会では、さまざまな福祉ニーズに応えるため、地域福祉計画や地域福祉活動計画のもと地域住民・社会福祉関係者、行政、保健・医療・教育等の関係機関と協働して「共に生き、共に活動し、共に築く福祉のまちづくり」の実現を目指して、幅広い事業展開を図っております。

平成 27 年度事業につきましては、事業計画及び予算に基づき地域福祉の増進に向けて、次の主要事業等に取り組みました。

◎ 障害者通所施設の運営

障害者総合支援法に基づき、生活介護事業所えがお、おんすいち及び、就労継続支援 B 型事業所 さわじ作業所の 3 施設の安定した運営に努めました。

サービス種類	事業所名	定員	備考
生活介護	えがお	40 人	すぎな班 利用対象者…重症心身障害者 さくら班 利用対象者…知的障害者
就労継続支援（B型）	さわじ作業所	20 人	利用対象者…知的障害者 身体障害者
生活介護	おんすいち	20 人	利用対象者…知的障害者

◎ 指定管理者制度への対応について

三島市社会福祉協議会は、指定事業者として三島市社会福祉会館及び三島市老人福祉センターの管理、運営を行っております。

三島市社会福祉会館では、指定管理者制度への申請手続きを実施し平成 26 年度から 5 年間の指定を受けました。三島市老人福祉センターでは、平成 25 年度から 5 年間指定管理の指定を受けております。引き続き、老朽化の進んだ箇所の修繕等を行うと共に市民サービスの向上と経費の節減に努めました。

◎ 介護保険関連事業の推進について

介護保険関連事業では、経営の安定を図るため、介護サービスの質の向上等介護支援事業者としての対応・取組みに努めました。

社会福祉協議会理事・評議員会開催状況

開催月日	開催会議	議事及び内容
5月25日	理事会	平成26年度就労支援施設特別会計資金収支補正予算書案について 平成26年度事業報告書案について 平成26年度一般会計収支決算認定について 平成26年度社会福祉会館受託経営事業特別会計収支決算認定について 平成26年度就労支援施設特別会計収支決算認定について 三島市社会福祉協議会評議員の選任について
5月25日	評議員会	平成26年度就労支援施設特別会計資金収支補正予算書案について 平成26年度事業報告書案について 平成26年度一般会計収支決算認定について 平成26年度社会福祉会館受託経営事業特別会計収支決算認定について 平成26年度就労支援施設特別会計収支決算認定について 三島市社会福祉協議会評議員の選任について
5月30日	理事会	社会福祉法人三島市社会福祉協議会会長・副会長の互選について
7月21日	理事会	社会福祉法人三島市社会福祉協議会の今後の運営について
9月4日	理事会	平成27年度社会福祉事業資金収支補正予算書案について 平成27年度公益事業資金収支補正予算書案について 平成27年度三島市社会福祉協議会表彰式における三島市社会福祉協議会会長表彰について 三島市社会福祉協議会経営の考え方について 平成27年度三島市社会福祉協議会表彰式について
9月4日	評議員会	平成27年度社会福祉事業資金収支補正予算書案について 平成27年度公益事業資金収支補正予算書案について 平成27年度三島市社会福祉協議会表彰式について
10月30日	理事会	視察研修（富士宮市社会福祉協議会）
12月1日	理事会	平成27年度社会福祉事業資金収支補正予算書案について 平成27年度社会福祉法人社会福祉協議会評議員の選任について 社会福祉法人三島市社会福祉協議会指定生活介護事業所えがお運営規程の一部を改正する規程案について 社会福祉法人に対する指導監査の実施結果について 平成27年度業務監査の実施結果について 平成27年度歳末たすけあい運動の実施について
12月1日	評議員会	平成27年度社会福祉事業資金収支補正予算書案について 社会福祉法人に対する指導監査の実施結果について 平成27年度業務監査の実施結果について 平成27年度歳末たすけあい運動の実施について
2月19日	理事会	三島市指導監査における改善指導事項の是正改善について 平成27年度社会福祉事業資金収支補正予算書案について 三島市指導監査における助言指導事項に対する報告について 三島市社会福祉協議会あり方検討会の報告について
2月19日	評議員会	三島市指導監査における改善指導事項の是正改善について 平成27年度社会福祉事業資金収支補正予算書案について 三島市指導監査における助言指導事項に対する報告について 評議員会の役割について
3月24日	理事会	平成27年度社会福祉事業資金収支補正予算書案について 平成28年度三島市社会福祉協議会事業計画案について 平成28年度社会福祉事業資金収支予算書案について

		平成 28 年度公益事業資金収支予算書案について 社会福祉法人三島市社会福祉協議会職員の給与に関する規程の一部を改正する規程案について 社会福祉法人三島市社会福祉協議会定款第 12 条第 1 項但し書の規定に基づく会長の専決事項を定める規程の一部を改正する規程案について 社会福祉法人三島市社会福祉協議会事務専決規程の一部を改正する規程案について 社会福祉法人三島市社会福祉協議会指定生活介護事業所えがお運営規程の一部を改正する規程案について 三島市指導監査における改善指導事項及び助言指導事項に対する報告について
3 月 24 日	評議員会	平成 27 年度社会福祉事業資金収支補正予算書案について 平成 28 年度三島市社会福祉協議会事業計画案について 平成 28 年度社会福祉事業資金収支予算書案について 平成 28 年度公益事業資金収支予算書案について 三島市指導監査における改善指導事項及び助言指導事項に対する報告について

以下、平成 27 年度事業についてその概要を次のとおり報告します。

1 会費及び寄附金等の状況

< 会費の状況 >

区 分	平成 26 年度		平成 27 年度		備 考
	件 数	金 額	件 数	金 額	
住 民 会 費	35,190 件	6,647,790 円	40,228 件	6,813,940 円	1 世帯 200 円
施設団体会費	52 件	110,000 円	48 件	83,000 円	1 口 1,000 円以上
賛 助 会 費	258 件	444,000 円	246 件	394,000 円	1 口 1,000 円以上
合 計	35,500 件	7,201,790 円	40,522 件	7,290,940 円	

< 寄附金の状況 >

区分		平成 26 年度		平成 27 年度		備考
		件数	金額	件数	金額	
一般寄附金	法人運営拠点区分	27 件	694,186 円	23 件	1,472,795 円	三島市五十雀山歩会外
	えがお拠点区分	3 件	47,387 円	28 件	405,863 円	
	さわじ作業所拠点区分	8 件	51,000 円	7 件	40,000 円	
	おんすいち拠点区分	3 件	20,000 円	4 件	65,417 円	
指定寄附金		2 件	1,000,000 円	2 件	1,000,000 円	三島市福祉協会
施設準備等寄附金(えがお建設)		9 件	7,709,399 円			
合 計		52 件	9,521,972 円	64 件	2,984,075 円	

2 社会福祉協議会の組織体制 (平成 28 年 3 月 31 日現在)

- (1) 役 員 理 事 13 人
 監 事 2 人

- (2) 評議員 27 人
- (3) 職員 95 人
 - ① 事務局 21 人< 事務局長 1 人、総務課 8 人、振興課 9 人 (支援員 6 人含む)、
介護保険室(兼 1)、総合相談所(兼 5)、公益事業室 3 人(兼 1) >
 - ② 介護保険事業所 17 人(兼 1)
 - ③ 老人福祉センター 9 人
 - ④ 生きがい教室 12 人< 西小学校 4 人、東小学校 4 人、南小学校 4 人 >
 - ⑤ 公益事業室 33 人< みしまさくら 1 人、すぎなの園班 10 人、みしまさくら班 7 人(兼
1)、さわじ作業所 7 人、おんすいち 8 人(兼 1) >
 - ⑥ 高齢者世話付住宅 3 人

3 啓発普及活動

(1) 地域福祉活動計画の推進

自治会連合会を中心として地域住民の皆さまから寄せられた課題の解決をはじめ、様々な関係機関・団体等の方々のご協力をいただき、第 2 次三島市地域福祉活動計画を推進いたしました。

また、平成 28 年度が新たな計画の策定年度となることから、施策の問題・課題点を整理し、住民、行政、関係機関、社協の協働により、実効性・実現性の高い計画策定に取り組めるよう調査・準備を行いました。

(2) 社協だより「はつらつ」の発行

市民の皆さんに本会の事業活動を広く紹介すると共に、より理解を深めて頂けるよう、年 4 回の発行から年 5 回(5 月/第 80 号、7 月/第 81 号、10 月/第 82 号、12 月/第 83 号、2 月/第 84 号)の発行にし、内容の充実を図りました。

(3) 三島市社会福祉協議会ホームページの運営

社協だより「はつらつ」ではお伝えしきれない本会の事業活動及びサービス、各種福祉情報を広く紹介すると共に、本会への理解をより深めていただくよう努めました。

(4) 功労表彰

ア 「全国社会福祉大会」

全国社会福祉協議会主催の全国社会福祉大会にて本会より推薦した方々が表彰されました。

開催日 平成 27 年 11 月 20 日 (金)

場 所 日比谷公会堂

被表彰者 全国社会福祉協議会会長表彰 2 名

イ 「静岡県健康福祉大会」

静岡県主催の静岡県健康福祉大会で本会より推薦した民生・児童委員や保護司・社会福祉施設職員らが表彰され、被表彰者と共に大会式典へ参加しました。

開催日 平成 27 年 10 月 16 日 (金)

場 所 静岡市民文化会館大ホール

被表彰者 静岡県社会福祉協議会会長表彰 17 名

ウ 「三島市社会福祉協議会表彰式」

市内において社会福祉事業に功績のあった者を表彰し、その功を称え、労をねぎらい、もっ

て斯業の進展に資することを目的に三島市社会福祉協議会表彰式を開催しました。

開催日 平成 27 年 10 月 7 日(水)
場 所 三島市社会福祉会館 4 階大会議室
被表彰者 三島市社会福祉協議会会長表彰 18 名・1 団体

4 地域福祉活動

(1) 地域の福祉力実態調査

昨年度に引き続き、“誰もがずっと安心して暮らせる地域”のために「教えてください、お住まいの地域のこと 聴かせてください、あなたの一声」と題して、広報紙「はつらつ」へ内容を掲載し、市民の皆さまからご意見・ご要望をお寄せいただきました。寄せられた個々の福祉課題に対して電話での聴き取り、訪問調査を実施し、一緒に課題解決を図り、継続的な見守り支援などを実施しています。

引き続き、個別課題を地域課題へと発展させ、その地域独自の解決策を本会と地域住民の協働で検討していきます。

(2) 「福祉入門講座“認知症を考えよう”」の開催

2025 年には 700 万人を超えると発表された「認知症」について、地域でささえ見守ることができるよう、一緒に考えていくことを目的とした講演を開催しました。

開催日 平成 27 年 12 月 5 日（土） 午後 2 時 30 分～午後 4 時 30 分
会 場 三島市社会福祉会館 4 階 大会議室
参加者 63 名

(3) 「居場所づくり養成講座」の開催

居場所づくりに関心がある方に対して、たちあげまでの支援を行う為、「居場所づくり」から「つながりを生む仕掛け」など、居場所づくりのための、企画作り、運営体制など、必要なノウハウを学ぶ、連続した実践講座を開催しました。

開催日 平成 28 年 2 月 25 日（木） 午後 1 時 30 分 ～ 午後 3 時 30 分
会 場 三島市社会福祉会館 4 階 大会議室
参加者 55 名

5 援護活動

(1) 福祉総合相談所、心配ごと相談所の開設

市民の日常問題に関する相談に応じ助言指導を行い問題解決を図ることを目的に、月曜から金曜の午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで福祉総合相談窓口を、また毎週火曜日午前 10 時から午後 3 時まで、民生委員児童委員協議会更生援護部会の協力を得て心配ごと相談を社会福祉会館内で実施しました。

福祉総合相談所・心配ごと相談 相談件数 664 件

<相談の内訳>

福祉総合相談	心配ごと相談
661 件	3 件

<内容区分> (相談内容の重複あり) (カッコ内は昨年度数値)

合 計 1,143 件(887 件)

区分	件数	区 分	件数
生 計	313 (335)	財 産	11 (0)
職 業	18 (10)	児童福祉・母子保健	6 (3)
住 宅	8 (8)	教 育 ・ 青 少 年	11 (2)
家 族	30 (30)	心身障害者(児)福祉	141 (91)
結 婚	0 (0)	母子・父子福祉	26 (3)
離 婚	5 (6)	老 人 福 祉	104 (25)
健 康 ・ 衛 生	15 (7)	苦 情	3 (0)
医 療	77 (25)	年 金	10 (2)
精 神 保 健	143 (55)	ホヽランティア	119 (68)
人 権 ・ 法 律	15 (11)	そ の 他	88 (96)

(2) 生活福祉資金貸付事業

低所得世帯、障がい者世帯または高齢者世帯に対し、資金の貸付と必要な相談支援を行うことにより、経済的自立及び生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるように民生委員・児童委員と連携して支援していく貸付制度です。本制度は、静岡県社会福祉協議会が実施主体であり、市町社協は窓口業務担当となります。(静岡県社会福祉協議会より業務委託) また、本制度の適用も受けられない課題に対しても、収支計画の作成や就労支援、他機関との連携等を通しての支援を行いました。

<相談活動状況>相談内容の重複あり (カッコ内は昨年度数値)

項 目	件 数
貸付相談	202 (277)
償還相談	80 (83)
その他、経済的等生活困窮に係る相談	334 (335)
訪問状況	127 (98)
民生委員との連絡調整	78 (123)
連携(連絡調整)した機関 ※福祉事務所、ハローワークほか	221 (460)

<貸付件数>

資金の種類	件数	貸付額	備考
福祉資金	0 件	0 円	
教育支援資金	2 件	939,000 円	高校入学準備資金及び授業料
不動産担保型生活資金	0 件	0 円	
緊急小口資金	3 件	280,000 円	初回満額給料までのつなぎ生活費
総合支援資金	0 件	0 円	
臨時特例つなぎ資金	0 件	0 円	

(3) 生活一時扶助金

生活保護に至らず生活福祉資金の貸付条件も満たさないもの手持ち金がなく、また、解雇・病気等の理由により初回満額給料日や年金支給日等までに生計の維持が困難となった場合のつなぎ生活費として、年1回10,000円を限度に扶助し、民生委員・児童委員と連携して、どの様に生活を維持させていくのか対象者の考えを聞く中で支援しました。

<実績> 9件 90,000円

(4) 食糧支援

上記生活困窮者等に対して、フードバンクふじのくにより取り寄せた食糧を提供して支援していく事業です。取り寄せる食糧の量は、平均45日分ですが、原則、食糧の一括提供は行わず、約2週間ごとの相談援助日を設け、その際に提供しました。

<実績> 61件 (H26年度 24件)

6 高齢者・障害者福祉

(1) 介護保険事業

介護保険事業は、訪問介護事業（予防訪問介護を含む）、居宅介護支援事業の2事業を実施し、職員の資質向上を図り、より良質で、安定した介護保険サービスを提供する体制の整備に努めてまいりました。

今後も、市民・利用者に信頼されるサービス提供に取り組んでいきます。

<サービス事業別収入内訳>

サービス名	件数	保険給付費	利用者負担額	合計
訪問介護	369件	18,402,947円	1,732,609円	20,135,556円
訪問(公費分)	59件	406,892円		406,892円
予防訪問介護	487件	9,366,178円	1,004,063円	10,370,241円
予防(公費分)	59件	99,586円		99,586円
居宅介護支援	981件	11,577,014円		11,577,014円
予防計画作成	348件	1,523,330円		1,523,330円
合計	2,232件	41,375,947円	2,736,672円	44,112,619円

<従事者数内訳> (平成28年3月31日現在)

職種	常勤	非常勤	登録	計
介護支援専門員	3人	1人	0人	4人
ホームヘルパー	4人	8人	1人	13人
合計	7人	9人	1人	17人

(2) 障害福祉サービス事業

障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業として、居宅介護並びに重度訪問介護の2事業により、障害者へのホームヘルプサービスを実施しました。

<障害福祉サービス収入内訳>

サービス名	件数	公費負担額	利用者負担額	合計
居宅介護	352件	17,332,509円	153,825円	17,486,334円
重度訪問介護	12件	291,712円		291,712円
合計	364件	17,624,221円	153,825円	17,778,046円

(3) 障害児(者)支援事業

三島市身体障害者福祉会や手をつなぐ育成会、障害者福祉施設等連絡協議会などの関係団体の活動支援を行いました。また、平成27年6月27日に三島市民体育館で開催した三島市障がい者スポーツ大会に市内の障がい者が一人でも多く参加できるよう、バスを2台を借上げ、市内を循環し会場への送迎を実施しました。

(4) 車椅子用福祉車両及び福祉機器の貸出事業

車椅子のまま乗降できる軽タイプの福祉車両を配備し、市内の車椅子利用者の外出時などの手段として貸出しました。また、車椅子の短期貸出、介護補聴器の貸出も併せて実施しました。

福祉車両貸出状況	車椅子貸出状況	介護補聴器貸出状況
80件	183件	1件

(5) 生きがい教室事業

市の委託を受け、市立西小学校、東小学校、南小学校の空き教室3箇所「生きがい教室」を開設しています。家庭にとじこもりがちな高齢者に交流の場を提供することにより、社会的孤立感の解消・自立生活の助長及び要介護状態になることの予防を図るため各種サービスを提供しました。

利用種別	西小学校	東小学校	南小学校	合計
開所日数	232日	231日	229日	692日
延べ利用者数	6,522人	8,717人	6,974人	22,213人
平均利用者数	28.2人	37.7人	30.5人	32.1人

(6) 高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業

平成15年4月から市の委託を受け、市営加茂住宅A棟16戸17人の高齢者に対し併設する相談所に生活援助員1名(3名の交代勤務)が月曜日から金曜日まで常駐し、午前午後の日2回の安否確認のほか生活指導や援助等を行い、延べ23件の相談等に応じました。

(7) 介護予防普及啓発事業の実施

高齢者に対する生きがいや健康づくり活動及び寝たきり予防のための知識の普及啓発等により、健やかで活力ある地域づくりを推進するために介護予防普及啓発事業を次のとおり実施しました。

実施場所	回数	参加者	内容
西小 生きがい教室	12回	180人	<ul style="list-style-type: none"> ・3B体操 インストラクターの指導により楽しみながらストレッチ及び体操を行ない介護予防に努めた。 ・健康表現体操 ストレッチ、筋力トレーニング、気功、表現体操などの運動要素を取入れ、体力の維持・増進を図った。 ・音楽療法 歌唱したり楽器演奏を通して、精神的・心理的な効果を得ることにより心身の健康維持と向上を図った。
東小 生きがい教室	12回	436人	
南小 生きがい教室	12回	195人	

7 児童福祉対策

今後の高齢社会を活力と希望のあふれる社会として維持していくためにも、児童の健全な育成は特に重要な課題となっています。子ども会連合会等の各種行事に対し助成支援をする一方、小・中学校準・要保護世帯へ学校を通じ修学旅行費助成金を交付しました。

(1) 支援を必要とする世帯への修学旅行費助成金の交付

対象	件数	助成額	備考
小学校準要保護世帯（6年生）	60件	360,000円	1件6,000円
中学校準要保護世帯（3年生）	74件	592,000円	1件8,000円

(2) 子ども会活動への助成、支援

事業名	助成額
子どもカップ中央球技大会	100,000円
子ども会フェスティバル	63,000円
アウトリーダー講習会	100,000円

(3) 児童福祉月間の啓発

児童福祉の理念にのっとり5月を中心に市内各所にポスターを掲示し、児童福祉月間の啓発をしました。

(4) 三島地区保護司会への助成、支援

事業名	助成額
社会を明るくする運動	160,000円

8 福祉教育事業

学生・一般社会人等を対象に、車椅子体験やアイマスク体験、福祉講話など、ボランティアの協力を得て福祉教育実践活動を年間通じて随時実施しました。

事業等の名称・内容	対象者	場所	参加人数
バリアフリー教室 (国土交通省、三島市都市計画と共催)	北上小学校5年生	北上小学校	72名
総合的な学習の時間における福祉講話	徳倉小学校5年生	徳倉小学校	68名
コミュニケーション技術	北上地区の住民	北上文化プラザ	15名
総合的な学習の時間における福祉講話	北小学校3年生	北小学校	101名
日常生活自立支援事業及び成年後見制度の活用	市内相談支援事業所	三島市役所本館	15名
成年後見制度について	手をつなぐ育成会会員	三島市社会福祉会館	30名
総合的な学習の時間における福祉講話・疑似体験	向山小学校3年生	向山小学校	114名
総合的な学習の時間における福祉講話	東小学校5年生	北小学校	67名

9 ボランティア活動推進事業

(1) ボランティアグループ登録数と三島市ボランティア連絡協議会加入団体

No.	グループ・団体名	連絡協議会加入
1	アイ・あい	○
2	アロマタッチ なごみ	
3	生きがい教室・ボランティア	
4	一般社団法人 静岡絆の会	
5	遺伝研 さくらの会	
6	WINDSミニバスケットボール少年団	
7	おんすいち	
8	介護予防カトレア体操	
9	学校インターンシップ	
10	かわち屋で語ろう会	
11	草刈り十字軍	
12	傾聴ボランティア クローバーの会	
13	劇団ハテナ会	○
14	子育て応援ボランティア	
15	子育てサロン 「ひつじの家」	
16	災害ボランティアコーディネーター三島	
17	さくら サロン	
18	幸せハピネスクラブ	
19	順天堂大学保健看護学部 大場川クリーンズ (DRC)	
20	静岡恵明学園ファミリーリード合奏団	
21	手芸部	○
22	スペシャルオリンピックス日本・静岡三島会場	
23	せせらぎ会	
24	太陽グループ	○
25	つりがねにんじんクラブ	
26	Team 桜龍 in 久之浜	
27	特定非営利活動法人グラウンドワーク三島	
28	内閣府認証 NPO法人日本アニマルセラピー協会	
29	のびっこクラブみしま	
30	ハートフル・ケアとまり木 (毎日)	○
31	レインボーハート	○
32	花サポーターみしま	
33	東大場子供会育成会	
34	ひまわり	

35	向日葵	
36	芙蓉台自治会避難・支援ボランティア会	
37	富士ゴスペルクラブ	○
38	ふれジョブ スイートピー	
39	ふれジョブ みしま	
40	三島市国際交流協会	
41	三島市身体障害者福祉会	
42	三島市補導指導員	
43	三島市民生委員・児童委員協議会	
44	三島手話サークル よつばの会	
45	みしまスポレクの会	
46	三島地区更生保護女性会	
47	三島地区BBS会	
48	三島・農業人育成・都市型グリーンツーリズム推進協議会	
49	恵みの会	
50	メディカルハーブスクールTOKURAボランティアグループ花草会	
51	遊水匠の会	
52	要約筆記サークル「OHPみしま」	
53	ヨリモト&フレンドリーパーティー	
54	楽寿園 応援隊	
55	録音グループ 「やまなみ」	○
56	バラエティ笑劇団	○
57	すぎなの会	○
58	将棋ボランティア一七の会	
59	個人会員	○※一部会員のみ

※新規加入団体はNo.を○で囲んでいます。

(2) 三島市ボランティア連絡協議会

連絡協議会は、加入しているボランティアグループで組織され、情報交換をはじめ、施設行事等の手伝い、研修会を実施しています。この連絡協議会の運営補助として事務局を担い、年間を通じて支援しました。また、年間の活動費として助成金を交付しました。

＜加入状況＞ 10 団体及び個人 合計 96 人

＜活動内容＞ 定例会の開催、市外ボランティア連絡協議会との交流、福祉施設等への支援など

＜助成金額＞ 150,000 円

(3) ボランティア活動保険

ボランティア活動中の、さまざまな事故によるケガや、損害賠償責任を補償するボランティア活動保険の窓口業務を行いました。

＜加入者数＞ 1,195 人

＜事故対応＞ 9 件

(4) ボランティアグループ事業費助成

地域社会福祉の向上の観点からボランティアグループが実施する事業に対し助成しました。

グループ名	事業名	助成額
更生保護女性会	更生・矯正施設での奉仕活動	17,000 円
よつば友の会	夏休み手話教室	48,000 円
てんとうむしの会	発達障がい児者と家族の親子活動	43,000 円
ガールスカウト三島地区連絡協議会	1 日スカウト	22,000 円
三島市人権擁護委員協議会	子ども人権教室ほか	18,000 円
介護予防カトレア体操	介護予防運動の指導と普及活動	54,000 円
芙蓉台自治会避難・支援ボランティア会	要援護者安否確認訓練	42,000 円
OHPみしま	中途失聴難聴者の社会参加助力	65,000 円
三島市民生員児童委員協議会	視察研修	100,000 円
ボーイスカウト三島地区	児童青少年の健全育成	60,000 円
やまなみ	伊豆文学賞受賞作品音訳事業	5,000 円
ハートフルケアとまり木	認知症高齢者ケアの為の講演会	100,000 円
スペシャルオリンピックス日本・静岡三島会場	知的障害者のためのボーリング等級補助具作成	22,000 円
ヨリモト&フレンドリーパーティー	福祉施設訪問活動	34,000 円
恵みの会	施設慰問	20,000 円
三島ジュニアリーダーズクラブすくえあ	合宿事業	22,000 円
せせらぎ会	福祉施設等の訪問活動	30,000 円
レインボーハート	福祉施設等でのリハビリを兼ねたレクリエーション活動	60,000 円

(5) 三島市災害ボランティア本部立ち上げ訓練

「三島市地域防災計画」にもあるように、三島市では災害時に、市と社会福祉協議会等が連携して、災害時のボランティアの受付、活動場所のあっせん及び配置調整等を行う三島市災害ボランティア本部を設置します。平成 27 年度は、災害ボランティア本部の役割であるボランティアニーズの受け入れから活動紹介に至るまでの訓練を実施、現行の体制を検証しました。

実施日	場所	参加人数	参加者内訳
8 月 30 日	三島市社会福祉会館	58 名	社協職員・災害ボランティアコーディネーター三島・市内ボランティア団体

(6) 災害ボランティア本部運営マニュアルの策定

三島市地域防災計画に基づき、災害ボランティア本部の役割やボランティアの受け入れ、派遣方法等を明らかにし、災害ボランティア本部の円滑な運営と的確な被災者支援を図るために災害ボランティア本部運営マニュアルを作成しました。

10 日常生活自立支援事業

認知症高齢者・知的障害者・精神障害者等であって、日常生活を営むのに必要なサービスを利用す

るための情報の入手、理解、判断、意思表示を本人のみでは適切に行うことが困難であると認められる方々が、安心して暮らせるよう次のサポートを実施しました。

(静岡県社会福祉協議会より業務委託)

(1) 援助の内容

- ・安心して福祉サービスを利用できるよう情報提供、相談、利用手続き、苦情解決制度の利用手続きに関する援助
- ・福祉サービスの利用料、病院への医療費の支払い、税金、社会保険料、公共料金等の支払い、年金、福祉手当の受領に必要な手続き、金融機関での預貯金の出し入れに関する援助
- ・大切な書類や印鑑等の保管

(2) 契約件数等の内訳

<新規契約締結件数>

区 分	件数	区 分	件数
認知症高齢者	3 件	知的障害者	1 件
精神障害者	0 件	そ の 他	0 件
合 計	4 件		

<障害区分別>

障害区分	実働	解約・見合せ	計
認知症高齢者	7 件	16 件	23 件
知的障害者	3 件	3 件	6 件
精神障害者	0 件	4 件	4 件
そ の 他	0 件	3 件	3 件
合 計	10 件	26 件	36 件

<相談内容別件数> (カッコ内は昨年度数値)

相談内容	件数	相談内容	件数
認知症高齢者について	287 件(44 件)	知的障害者について	180 件(146 件)
精神障害者について	104 件(52 件)	そ の 他	44 件(45 件)
合 計	615 件 (287 件)		

11 共同募金

平成 15 年に(福)静岡県共同募金会と三島市社会福祉協議会の間に取り交わされた事務申立てに伴ない、三島市共同募金委員会の事務を担っています。この事務内容は、各種募金活動や運営委員会の開催などになります。(会計をはじめ、事業計画・報告、予算、会計報告は三島市共同募金委員会内で処理されています。)

<実績額> 赤い羽根共同募金 8,251,543 円
 歳末たすけあい募金 2,568,593 円

12 見舞金配分事業

年末年始に経済的に支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、市民の皆様の善意から成り立つ歳末たすけあい募金を活用し、民生委員・児童委員の協力を得て見舞金を配分しました。

＜見舞金配分基準＞

世帯収入が生活保護基準の概ね 1.2 倍以内の世帯を目安とし、収入以外の部分（生活面や支援を期待できる身内の有無等）も考慮する。

＜見舞金額＞

1人世帯 8,000 円、世帯内に 1 人増えるごとに 2,000 円。

例：2人世帯 10,000 円、3人世帯 12,000 円

＜配分実績＞

世帯人数							世帯数計	配分総額
1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人		
29件	43件	44件	23件	8件	1件	1件	149件	1,678,000円

13 社会福祉振興基金及び社会福祉整備積立金等の状況

新会計基準移行に伴い、満期保有目的の債券等について購入価格から満期時の額面金額まで毎年積み増すこととなったほか、退職給与積立金は 5 名の退職に伴い 12,269,670 円を取り崩し、年度末必要額まで 8,809,160 円を積み立て 70,276,320 円となり、積立金累計額は 781,192,795 円となりました。

基金等種類	前年度末積立金	本年度積立金(上段) 本年度取崩額(下段)	積立金累計額
社会福祉振興基金	542,831,174円	12,209円 0円	542,843,383円
社会福祉整備積立金	136,191,126円	5,587円 0円	136,196,713円
退職給与積立金	73,736,830円	8,809,160円 12,269,670円	70,276,320円
資金運用積立金	43,638,336円	9,043円 15,000,000円	28,647,379円
施設整備積立金	500,000円	0円 0円	500,000円
車両購入等積立金	2,729,000円	0円 0円	2,729,000円
合計	799,626,466円	8,835,999円 27,269,670円	781,192,795円

14 老人福祉センター

32 年目を迎えた老人福祉センターの管理運営が、平成 18 年度から指定管理者となり老人クラブとの連携協力のもと、各種講座・教室等を開催し高齢者の健康増進、教養の向上・リクレーションの場として次のように利用されました。

(1) 年間利用の状況 団体利用者 8,941 人 個人利用者 61,842 人 計 70,783 人

(2) 開館日数 293日 1日平均 242人

(3) 事業・講座等

ア	防犯教室	実施回数	6回	受講者数	654人
イ	交通安全教室	実施回数	7回	受講者数	649人
ウ	救急救命講座	実施回数	7回	受講者数	778人
エ	火災予防講座	実施回数	7回	受講者数	793人
オ	転倒防止講座	実施回数	6回	受講者数	779人
カ	介護保険講座	実施回数	7回	受講者数	807人
キ	音楽教室	実施回数	6回	受講者数	640人
ク	遺言講座	実施回数	5回	受講者数	546人
ケ	相続講座	実施回数	1回	受講者数	87人
コ	世代間交流会	実施回数	2回	受講者数	229人
サ	カラオケ大会	実施回数	4回	受講者数	145人
シ	健康サロン	実施回数	81回	利用者数	2,102人
ス	クラブ活動	社交ダンス	22回	利用者数	267人
		習字	24回	利用者数	362人
		踊り	22回	利用者数	42人
セ	その他	健康相談者数			2,102人

15 社会福社会館の管理運営

社会福社会館は、社会福祉事業の振興と市民一人ひとりが福祉活動への関心を深め、その育成発展を図るため昭和49年7月に建設されました。この管理運営を三島市から指定管理者として受託し、福祉活動の場を提供し市民の活動拠点として有効に活用していただきました。

<利用状況>

区分	民生委員 関係	身障関係	老人関係	児童関係	更生保護 関係	社協関係	その他	合計
利用回数	139回	456回	107回	22回	74回	306回	251回	1,355回
利用人数	1,158人	7,527人	2,126人	852人	1,655人	3,078人	7,149人	23,545人

16 障害者総合支援法に基づく障害者通所施設の運営 各事業所よりデータ

利用者に様々な生きがいを提供できるよう努め、可能性を広げる支援の充実を目指し、生活介護事業所及び就労継続支援B型事業所を運営しました。

定員	指定生活介護事業所えがお	定員 40人
	指定就労継続支援B型事業所さわじ作業所	定員 20人
	指定生活介護事業所おんすいち	定員 20人

<年代別施設利用者>

(単位 人)

区分	20歳未満		20歳以上 30歳未満		30歳以上 40歳未満		40歳以上 50歳未満		50歳以上 60歳未満		60歳以上		計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
えがお	4	2	6	6	2	7	5	3	3	3	1	0	21	21	42
さわじ作業所	2	0	2	4	3	2	3	3	2	0	0	0	12	11	23
おんすいち	0	0	5	9	6	1	3	0	0	0	0	0	14	10	24
計	6	2	13	19	11	10	11	6	5	3	1	0	47	42	89

<障害別内訳>

(単位 人)

区分	知的障害		身体障害		重複障害		計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	計
えがお	7	10	1	0	13	11	21	21	42
さわじ作業所	10	11	1	0	1	0	12	11	23
おんすいち	13	6	0	0	1	4	14	10	24
計	30	27	2	0	15	15	47	42	89

<開所日数及び利用者数>

(単位 日・人)

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
えがお	開所日数	21	18	22	22	21	19	21	21	18	19	20	21	243
	利用者数	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	42	482
さわじ作業所	開所日数	18	18	22	22	21	20	21	19	18	19	20	21	239
	利用者数	21	21	21	21	22	22	22	22	22	22	21	21	21
おんすいち	開所日数	18	18	22	22	20	19	21	19	18	19	20	21	237
	利用者数	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	288
合計	開所日数	57	54	66	66	62	58	63	59	54	57	60	63	719
	利用者数	85	85	85	85	86	86	86	86	86	85	85	87	1,027

<作業内容>

えがお	自主作業	クッキー・パウンドケーキ作り、ジャム作り、着物リサイクル、アルミ缶・古紙リサイクル、廃油リサイクル、作物栽培、縫製品、紙すき、ビーズ作業
	下請作業	なし
さわじ作業所	自主作業	木工製品、防災製品(黄色いハンカチ)、リサイクル作業(古紙・アルミ缶・銅線)、レーザー加工製品、缶バッジ、清掃業務(体育館・保健センター)、共同店舗運営
	下請作業	チラシ束ね、しおり作り、パッケージ加工、バンド巻
おんすいち	自主作業	ビーズ製品(ネックレス・ブレスレット・携帯ストラップ)、野菜作り、縫製品、リサイクル回収、クッキー・ジャム作り
	下請作業	なし

<生活指導内容>

えがお	日常生活支援	基本生活習慣（食事・排泄・歯磨き・着脱等）の支援 自立に向けた掃除・洗濯・買い物等の支援 創作活動、調理実習、健康支援（バイタルチェック等） 身体機能の維持・向上のための支援（リハビリ・散歩等）ほか
	その他	プール、クリスマス会、宿泊訓練、防災訓練、他施設・学校等との交流会、希望外出、地域イベント参加、音楽療法、園芸療法、運動療法ほか
さわじ作業所	就労訓練	基本生活習慣（食事・排泄・歯磨き・着脱等）の支援 作業に必要な技能・接遇などの訓練、買物訓練 余暇支援、健康支援ほか
	その他	機能訓練、ボランティア交流会、防災訓練、宿泊訓練、自主活動 社会見学、地域交流祭り、調理実習、地域の小学校・幼稚園との交流ほか
おんすいち	日常生活支援	基本生活習慣（食事・排泄・歯磨き・着脱等）の支援、調理実習 余暇支援、身体能力維持・向上（スポーツ、プール、歩行訓練等）ほか
	その他	行事等の充実（レクリエーション、防災訓練、工場見学、宿泊訓練、買物訓練等）、ヨガ、手話、折り紙、運動ほか

<利用者工賃概要>

(単位 円)

区 分		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
えがお	利用者工賃総額	2,277,592	2,722,161	2,277,668
	1ヶ月1人当り工賃	5,768	6,229	4,745
さわじ作業所	利用者工賃総額	4,076,594	4,791,333	4,957,347
	1ヶ月1人当り工賃	17,889	21,514	22,485
おんすいち	利用者工賃総額	1,205,940	1,138,054	991,393
	1ヶ月1人当り工賃	4,187	3,951	3,442